

# 高城中学校だより

令和6年12月23日（月） 校長 飯干 裕二

## 修学旅行が無事に終わりました

去る11月13日（水）～11月15日（金）まで修学旅行が実施されました。ご報告させていただきます。



### ○ 11月13日（水）1日目

【高城～鹿児島空港～伊丹空港～東大寺大仏殿～薬師寺・説法～京都市内宿泊ホテル】

早朝6時に生徒80名、職員5名で出発いたしました。体調を崩す生徒もおらず、無事に鹿児島空港より伊丹空港へ移動し、バスで奈良市へと向かいました。

先ず訪れたのが鹿で有名な奈良公園です。私も奈良公園に来たのは、20年以上前のことですが、平日にも関わらず、多くの修学旅行生と多くの外国人の方々に賑わい、特に外国人の方々は鹿と触れ合う姿を撮影していました（おそらくSNS等にアップするのでしょう）。次に現地ガイドさんに案内され東大寺を見学しましたが、何と言っても大仏様の迫力は圧巻でした。現在ほど技術が発達していない遙か昔に、この大仏様が人の力で造られたこと、そして完成するまでの想像もつかない程の情熱と努力に感銘させられました。東大寺の見学の後、13時頃に遅めの昼食となりました。早朝からこの時間まで生徒の皆さんはかなりお腹が空いているみたいで、食欲旺盛でした。

昼食後は薬師寺を訪れました。「龍宮造り」の三重塔は大変素晴らしく、美しさと機能性を兼ねそろえた建造物でした。改めて故人の知恵と情熱に感銘いたしました。その後、薬師寺の和尚様より「説法」をいただきましたが、この「説法」が予想以上に面白く、生徒は爆笑の渦となりました。ユニークに歴史を解説しながら、その中でも「人として大切なものとは何か」を教えていただきました。

そして薬師寺を後にし、2日間宿泊した京都駅近くの旅館「近江屋」へ移動し、入浴と夕食を済ませ、消灯いたしました。多くの移動等で、生徒も職員もぐったりでした。

### ○ 11月14日（木）2日目

【京都市内宿泊ホテル～京都市内班別自主研修～京都市内宿泊ホテル】

文化遺産の多い京都市内での自主研修です。生徒は、事前に見学場所等を入念に検討し臨みました。九州では感じることをできない趣のある風景に、生徒の皆さんは、様々なことを感じたのではないのでしょうか。全ての班が遅れることなく、無事にホテルに到着しました。

○ 11月15日（金）

【ホテル～ＵＳＪ～伊丹空港～宮崎空港～高城】

最終日です。生徒の皆さんが楽しみにしていたＵＳＪです。疲れていたとは思いますが、かなりのハイテンションで楽しんでいました。沢山のお土産も買っていました。

★ 私は校長として、この修学旅行に際し２つの目的をもって参加しました。１つ目は、生徒全員が無事に帰ってくることです。２つ目は、学校の顔である２年生の実態を把握することです。どちらとも目的を達成いたしました。ありがとうございました。

最後に、生徒の皆さんは、この修学旅行に行けたことに対し、先ずは保護者を始め、様々な方々のおかげだと感謝してください。そしてこの貴重な経験を、高城中学校の顔として、今後の全ての生活に生かして欲しいと思います。

## 言葉の力

言葉には「力」があります。人を元気づけたり、励ましたりすることができます。しかし、その反面、人を悲しませることもあります。近年、大きな社会問題の１つに上げられるのが、ＳＮＳ等での誹謗中傷です。頻繁にニュースで流れており、心を痛めるのは私だけでしょうか？

さて、本校は昨年度より、重点取組の１つとして「命を大切にする教育」について取り組んでいます。これは自分のことはもちろんのこと、他者を思いやる心を育成することも含めています。しかし、残念ながらここ最近、この「言葉」に関して、些細なトラブルが数件発生しています。２０２４年のまとめの時期となりました。是非、このことについて振り返ってもらい、２０２５年は人を前向きにさせる言葉たちとたくさん出会える「心温かい一年」になることを願っています。

### ひとつのことは」 北原白秋

ひとつのことはで	けんかして	ひとつのことはで	なかなかおり
ひとつのことはで	頭が下がり	ひとつのことはで	心が痛む
ひとつのことはで	楽しく笑い	ひとつのことはで	泣かされる
ひとつのことはは	それぞれに	ひとつの心を	もっている
きれいなことはは	きれいな心	やさしいことはは	やさしい心
ひとつのことはを	大切に	ひとつのことはを	美しく

## よいお年をお迎えください

明日の終業日をもちまして、１年間の中で一番長い第２学期が終了いたします。様々な行事や取組が実施された学期でしたが、生徒の皆さんが大きな事故等もなく、無事に学校生活を送れたことに大きな喜びと安堵を感じております。これも日頃から学校を支援してくださる保護者・地域の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

最後に、皆様におかれましては、２０２５年が素晴らしい年になりますようお祈り申し上げます。そして、来年も変わらず本校へのご支援とご協力をお願いいたします。